信州の棚田のHotな情報を発信する　Loveレター　ﾌﾞﾛｸﾞ　棚田（in信州）

　　　　　　　　　　　　　　　　　信州たなぼた日記

平成31年４月13日（土）　快晴。上田城へ向かうお花見客で賑わう上田市街地を抜け、稲倉の棚田で行われた棚田キャンプにお邪魔しました。

当日は、数日前に雪が降ったことが嘘のように暖かく、絶好のキャンプ日和。４３組、１０４名が参加予定となった今回、午前11時の到着時には、半数程度の組がテントを張る作業に汗を流していました。

なんで、棚田でキャンプ？きっかけは？

今回の企画を主催する棚田フューチャーズの玉崎さんにお伺いしたところ、棚田の農閑期における有効活用を考えていたそうで、段々の田んぼに色鮮やかなテントが並ぶ・・・北アルプスの涸沢ヒユッテをイメージしたとか。

なーるほど！！

今、キャンプは少人数で行うのがちょっとしたブームみたいです。

今回、参加４～５名のグループプラン、２名のカップルプラン、１名のソロプランで募集をしたそうですが、ソロプラン５枠は即完売、カップルプランも予定１５枠がすぐ売り切れたため、５枠追加したそうです。

ソロキャンプがブーム…私にはちょっと衝撃…。キャンプ＝サバイバルみたいなイメージあるからかな。考えが古いかな・・。

東京から参加されたカップルプランの２人。インスタグラムで情報を入手し、棚田米と地元のお酒を楽しみに今回初めて参加されたそうです。ゆっくりされたいところ、私たちのインタビューに丁寧にお答えいただきありがとうございました。

スポンサーの信州ハムさんの差し入れも、キャンプっぽくてテンションあがりますね。

とにかく、いろんな場所や立場の皆さんが、こういうイベントをきっかけに稲倉の棚田に集うって、素敵ですね。

